

シラバス参照

学部・大学院区分	学部
時間割コード	0070005
科目名【日本語】	短期海外研修C(欧州)
科目名【英語】	Contemporary European Society C
使用言語	日本語(海外研修時はドイツ語および英語も使用)
担当教員【日本語】	BERKEMEIER Roland Eric ○
担当教員【英語】	BERKEMEIER Roland Eric ○
単位数	2
開講期・開講時間帯	春 その他 その他

授業の目的【日本語】	<p>欧州地域に学外授業(海外研修), 渡航前および帰国後の名古屋での授業を通じて, 欧州への理解を深めグローバル人材としての素養を得ることを目的とします。</p> <p>[事前授業] ・オリエンテーション(研修参加の手続き) ・多文化環境におけるコミュニケーション ・対象国・地域の現代事情</p> <p>[海外研修] [事後授業] ・成果報告会</p>
授業の目的【英語】	<p>The goal of this course is to understand the cultures and gain global perspective through short study abroad in the Europe.</p> <p>Pre-session ・Orientation ・Intercultural Competency sessions</p> <p>Short term study abroad</p> <p>Post-session ・Group Presentation</p>
授業の達成目標【日本語】	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語(ドイツ語および英語)によるコミュニケーションスキルを高める ・欧州、とくにドイツ・フライブルク地域の特徴、社会的課題およびその対応策等について説明することができる ・異なる言語・文化背景を持つ学生と協力し、建設的に学び合うことができる
授業の達成目標【英語】	<ul style="list-style-type: none"> ・Improve your communication skills in foreign languages (German and English) ・Be able to explain regional characteristics, social challenges, and possible countermeasures against them in Europe, especially in Freiburg, Germany ・Be able to cooperate and learn constructively with students from different linguistic and cultural backgrounds
授業の内容や構成	<p>フライブルク大学ドイツ語・EU関係機関訪問研修</p> <p>本授業では、ドイツ・フライブルク大学での現地研修(ドイツ語研修、フランスのEU関係機関訪問、現地学生との交流等)と渡航前後の授業を通して、急激に変化しつつある欧州の政治、経済、文化等に関する基礎知識を学ぶとともに、ドイツ語能力を磨き、異なる文化背景を持つパートナー大学の学生等との共修(協働)を経験することにより、グローバル人材としての素養を身に付けることを目的としています。(対象:3-4年次学生)</p> <p>[事前授業] ・ドイツ・フランスを中心とした欧州地域の現代事情および多文化環境におけるコミュニケーションの基礎スキルを学ぶ。</p> <p>[海外研修](8月下旬~9月末の約5週間) ・ドイツ・フライブルク大学において、自身のレベルに沿ったドイツ語研修(4週間。初心者から上級者レベルまで対応可能。)に参加する。 ・フランス、スイスと国境を接するフライブルク地域の特性を活かして欧州議会(フランス・ストラスブール)等を訪問し、多国間の国際連携活動や環境都市と呼ばれる地域のSDGsを目指す活動等に触れる。 ・フライブルク大学生等と交流し、互いの文化紹介や社会課題に関する取り組み等についての共修を経験する。</p> <p>[事後授業] ・研修による学修内容を発表・共有することにより、成果を客観的に振り返る。</p>
履修条件・関連する科目	<p>4月下旬に説明会を開催するので必ず出席すること。説明会の日時は海外留学期間ウェブサイト上で確認すること。</p> <p>事前・事後授業に欠かさず出席し、海外研修に参加する強い意志があること。</p> <p>国内および渡航先の法律を遵守し、常識をわきまえ、自分やまわりの人々の身の安全に配慮して行動ができること。</p>
成績評価の方法と基準	<p>海外研修の成績(40%)、共修・訪問プログラムへの参加貢献度(30%)および成果報告の内容(30%)により、総合的に評価します。</p>

教科書	授業中に紹介する。必要に応じてプリントを配布する。
参考書	授業中に紹介する。
課外学修等	与えられた課題について学生個人、またはグループで取り組むことが求められます。
注意事項	感染症の影響や世界情勢などにより海外研修の実施に問題があると判断する場合、当科目は不開講とすることがあります。なお、学期途中で履修の取りやめを希望する場合は、担当教員の許可が必要です。また、現地研修のキャンセルは別途手続きを要し、キャンセル料等が発生する場合がありますので留意してください。
質問への対応方法	メールにて随時受付
教員のe-mailアドレス	berkemeier.roland@nagoya-u.jp
本授業に関するWebページ	海外留学室
担当教員からのメッセージ	若者にとって、世界に出て、異なる文化や生い立ちを持つ人々がどのように生活し、交流しているかを体験することは貴重な機会です。フランスとスイスに近い「黒い森」に位置するフライブルクでは、ヨーロッパ中の人々と出会うことができます。過去に何度も戦争を繰り返したヨーロッパの人々が、今のように平和を模索し、共存しているのかを実際に見てみてください。ドイツの美しい大学都市で、豊かな文化と歴史、多様性、持続可能性を求める精神を、フライブルク大学の学生と交流しながらぜひ体験してください。 なお、現地研修中はフライブルク大学学生との様々な交流活動、欧州議会などEU関係機関への訪問が予定されており、希望する場合は近隣地域へのフィールドトリップ(10種類以上)等に参加することも可能です。
実務経験のある教員等による授業科目(大学等における修学の支援に関する法律施行規則に基づくもの)	
授業開講形態等	A-1)対面授業科目(対面のみ) 対面授業の場合の講義室は、時間割B表(名大ポータル)教養教育院ページ掲載)を確認すること。